

ふるさと探訪

第9回 河原津海岸



河原津海岸は、西条市の北端に位置し、平成15年には「四国のみずべ八十八カ所」に選定された、美しい自然が

残る数少ない海岸です。

休暇村瀬戸内東予から見下ろせば、目前に白い砂浜の美しい海岸と、遠く東に燧灘、南に西日本最高峰の石鎚山を望むすばらしい光景が広がります。

この海岸は、遠浅で干潮時に沖合500mまで潮が引き、広大な干潟が現れます。干潟

にはさまざまな生き物が生息し、人間生活にも大きな関わりを持っていきます。春から夏にかけて潮干狩り、立て干し網が楽しめます。

また、カブトガニ繁殖地として県の天



▲河原津海岸
◀河原津海岸でのカブトガニ探検隊の様子

然記念物指定を受けており、カブトガニ復活をめざして平成6年から幼生放流が行われています。近年、成長した幼生が数匹見つかかり、少しずつではありますが成果が表れてきています。

この、美しく自然が残された河原津海岸を、人と生物が共生できる地域の人々の憩いの場として、次世代に引き継いでいかなければなりません。

